平成16年度

韮崎市内遺跡埋蔵文化財

有無確認調査報告書

2005

韮崎市教育委員会

平成16年度

韮崎市内遺跡埋蔵文化財

有無確認調査報告書

2005

韮崎市教育委員会

序　　文

韮崎市は、釜無川と塩川という河川に挟まれながら発展してきた町です。古来より藤井五千石とよばれた「藤井平」、八ヶ岳の岩屑流によって形成された「七里岩」といった特徴的な地形をもっています。また、このような特徴のある地形以外にも、新府城址を初めとする数多くの文化財も所在します。

近年、市内において住宅建設や店舗建設が増え、新たに多くの地点での有無確認調査が実施されています。本報告書は、平成16年度に実施した有無確認調査の報告と発掘・試掘調査の概報をまとめたものです。

遺跡の有無確認調査実施成果が地域の歴史を紐解く一助となることを願い、今後更なる努力をしたいと考えております。

最後に、遺跡の有無確認調査実施から本報告書作成に至るまで、多大なる御理解と御尽力を賜りました関係者各位及び各機関に、この場を借りて感謝申し上げます。

平成17年３月31日

韮崎市教育委員会

教育長　輿　石　　薫

例　　言

1　本書は、平成16年度に韮崎市において実施した開発に伴う事前調査（遺跡の有無確認調査）及び試掘・発掘調査の概報をまとめた報告書である。

2　各遺跡の名称は、小字名を採用した。

3　遺跡の有無確認調査、発掘調査及び本報告書作成にかかわる整理作業等は、韮崎市教育委員会が行った。

4　有無確認調査から本報告書作成に至るまで、多くの方々に多大なる御理解、御尽力と御指導を賜った。紙面の都合上御芳名を挙げることはできないが、ここに深く感謝申し上げる次第である。

5　調査によって出土した遺物ならびに図面・写真等の記録は、韮崎市教育委員会が保管・管理している。

6　本報告書における執筆及び編集は、桜木雅紀が行った。

調査組織

1．調査主体　　韮崎市教育委員会

2．調査担当　　山下　孝司・閏間　俊明・桜木　雅紀（韮崎市教育委員会　教育課）

3．事 務 局　（韮崎市教育委員会　教育課）

教 育 長　　輿石　　薫

課　　長　　山本　雄次

室　　長　　横森武千代

リーダー　　山下　孝司

閏間　俊明

桜木　雅紀

凡　　例

①　遺跡の有無確認調査実施地について、報告の都合上任意に番号を付けた。本報告書中の位置図及び一覧表中の遺跡番号は、この番号で統一してある。

②　遺跡有無確認調査実施地一覧表中の項目は、以下のとおり略号を使用した。

表記番地以外の申請地数―「外」（単位筆）

遺構・遺跡の有無―「有無」

有無確認調査実施地面積―「面積」（単位m^2）

保護協定締結―「協定」

試掘調査―「試掘」

発掘調査―「発掘」

③　地図の縮尺は、有無確認調査実施地位置図については挿図内に示した。また各遺跡の位置図については50,000分の１に統一した。

目　次

序　文
例　言
凡　例
目　次

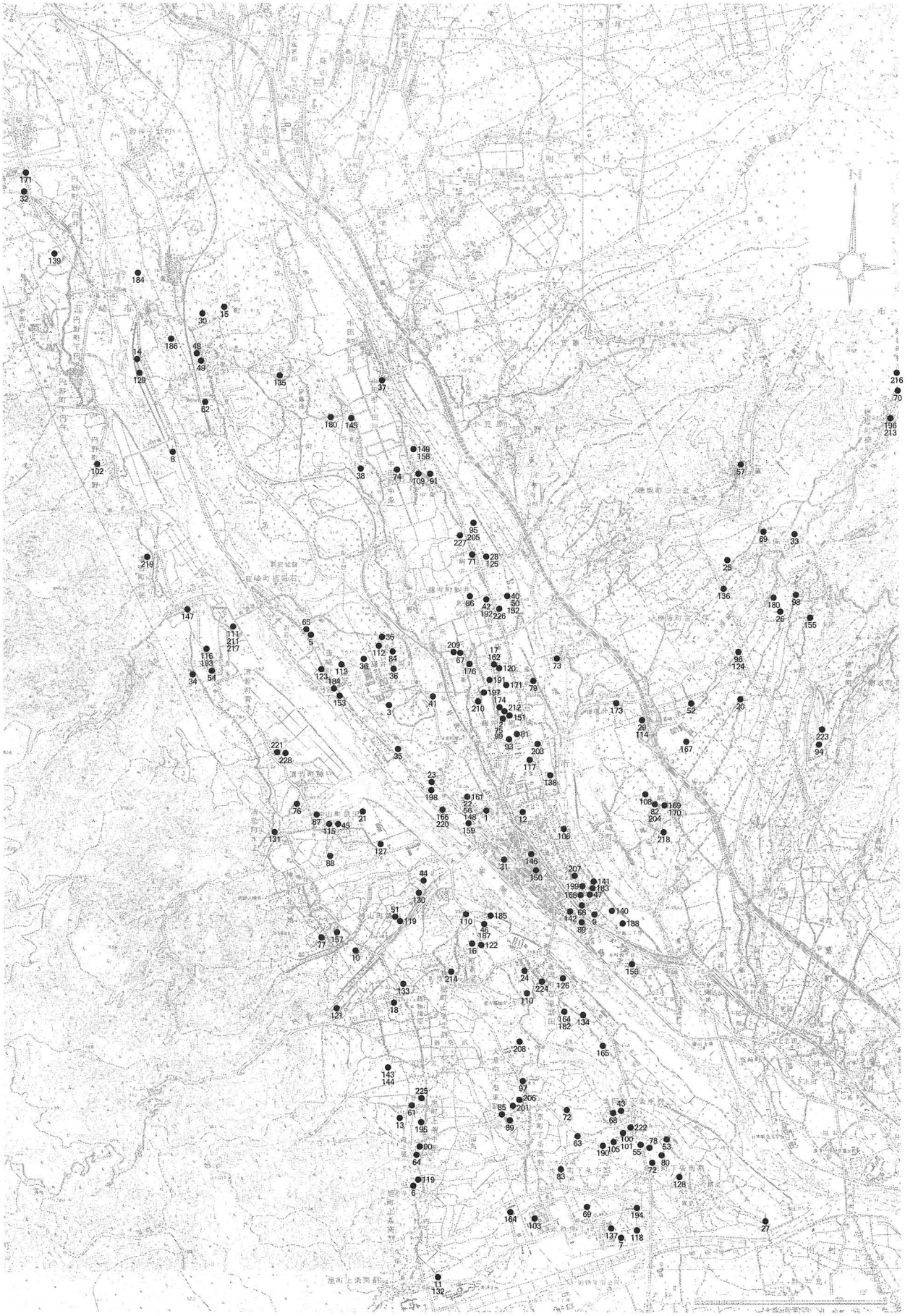
第１章　事業の概要 …… 1
　1　平成16年度市内遺跡有無確認調査実施地　位置図 …… 1
　2　平成16年度市内遺跡有無確認調査実施地　一覧 …… 2

第２章　平成16年度の試掘・発掘調査　概報 …… 6
　1　長坂氏宅地跡（簡易測量） …… 6
　2　坂井遺跡（発掘） …… 7
　3　宮ノ前遺跡（試掘・保護協定） …… 8
　4　下横屋遺跡（試掘・保護協定） …… 9
　5　飯米場遺跡（試掘） …… 10
　6　西表堤防跡（発掘予定） …… 11
　7　丸山東遺跡（発掘） …… 12
　8　坂井南遺跡（発掘） …… 13
　9　羽根前遺跡（試掘） …… 14
　10　藤塚中林遺跡（試掘） …… 15
　11　能見城跡（発掘） …… 16
　12　宿尻第２遺跡（試掘） …… 17
　13　御座田遺跡（試掘） …… 18
　14　三宮地遺跡（試掘） …… 19
　15　殿田遺跡（試掘） …… 20
　16　山際東幅遺跡（試掘） …… 21
　17　後田堂ノ前遺跡（発掘） …… 22
　18　久保屋遺跡（試掘予定） …… 23
　19　上横屋遺跡（試掘） …… 24
　20　大輪寺関連遺跡（試掘） …… 25
　21　中田小学校遺跡（試掘） …… 26
　22　築地遺跡（試掘） …… 27
　23　長塚道下遺跡（試掘） …… 28

第３章　まとめ …… 29

第１章　事業の概要

１　平成16年度市内遺跡有無確認調査実施地　位置図



2　平成16年度市内遺跡有無確認調査実施地　一覧

No.	所　在　地	外	開発目的	面　積	有無	備　考
1	富士見町一丁目302-12	1	個人住宅建設	273.03	無	
2	藤井町南下條字水無421-6	—	個人住宅建設	183.31	—	
3	藤井町北下條岩上2418-3	1	個人住宅建設	455.25	—	
4	藤井町北下條字下横屋1522-5	—	個人住宅建設	—	無	下横屋遺跡(試掘)
5	下祖母石325	—	個人住宅建設	339.87	—	
6	旭町上條南割字北山田2284-2	2	公民館建設	262.97	—	
7	龍岡町下條南割字西原480-1	20	工場増築	649,640	—	
8	穴山町字三ツ石8874-6	—	個人住宅建設	204.37	—	
9	中島一丁目2755-12	1	店舗新築	402.16	—	
10	神山町鍋山2102	—	物置増築	513	無	
11	旭町上條南割字御勅使1-3	—	個人住宅建設	385.46	—	
12	若宮二丁目1416-1	1	個人住宅建設	865.23	無	
13	旭町上條中割字山田2339-7	—	個人住宅建設	653.47	—	
14	穴山町字上新田8694	—	個人住宅建設	905.20	無	
15	穴山町阿原頭7063-1	—	店舗新築	125.36	無	
16	大草町若尾竹ノ下666-2	1	個人住宅建設	210.36	無	
17	藤井町北下條1681-1	—	集合住宅建設	662.20	無	
18	旭町上條北割字宮下2978	—	個人住宅建設	77.27	無	大輪寺関連遺跡(試掘)
19	旭町上條南割字吉原2208-8	—	個人住宅建設	280.16	—	
20	穂坂町三ツ沢字西ノ原118-3	1	個人住宅建設	662.75	—	
21	神山町武田字坂下1008	70	工場新築	—	—	
22	富士見ヶ丘二丁目245-2	—	個人住宅建設	—	—	
23	一ツ谷1595-1	—	集合住宅建設	956.46	無	
24	龍岡町若尾新田字屋敷226	—	個人住宅建設	162.02	—	
25	穂坂町宮久保八丁原4058	—	個人住宅建設	534.56	無	
26	穂坂町三ツ沢字西ノ原1239	1	個人住宅建設	—	無	
27	龍岡町下條南割1694-8	—	個人住宅建設	245.10	—	
28	藤井町駒井字砂宮神2847-5	1	個人住宅建設	927.04	—	
29	穂坂町宮久保字三百水1079	1	駐車場造成 倉庫・食堂新築	1,571	—	
30	穴山町5470	22	介護施設建設	10,180	有	長坂氏宅地(簡易測量)
31	本町一丁目4477-3	2	個人住宅建設	—	—	
32	円野町上円井923-1	1	モデルハウス基礎工事	—	—	
33	穂坂町宮久保5438	—	個人住宅建設	1,369.45	無	
34	清哲町青木2864-1	—	個人住宅建設	—	無	
35	一ツ谷88-1	—	個人住宅建設	1,092.97	無	
36	藤井町坂井地内	—	下水道敷設	—	有	坂井遺跡・坂井南遺跡 (発掘)　(３地点あり)
37	中田町小田川字下河原1416-3	—	個人住宅建設	65	無	
38	中田町中條字藤塚2868-1	—	個人住宅建設	626.38	無	藤塚中林遺跡(試掘)
39	旭町上條中割字梅木田581	3	個人住宅建設	654.38	—	
40	藤井町駒井字砂宮神3188-5	4	個人住宅建設	—	—	
41	藤井町北下條字堂坂上2100-11	—	個人住宅建設	91.10	無	
42	藤井町駒井字宮ノ前2654-3	—	個人住宅建設	378.72	有	宮ノ前遺跡(試掘・協定)
43	龍岡町下條東割字門開1241	—	個人住宅建設	339.72	—	
44	神山町字釜無河原221-2	—	個人住宅建設	—	—	
45	神山町武田字下北原635-1	2	個人住宅建設	613.92	—	
46	大草町若尾字東田363-10	—	個人住宅建設	265.89	—	
47	中島一丁目2076-1	1	個人住宅建設	274.17	無	
48	穴山町字次第窪5053-2	3	個人住宅建設	805.32	無	
49	穴山町字次第窪5058-2	7	個人住宅建設	432.66	—	
50	藤井町駒井字砂宮神3188-2	1	個人住宅建設	414.77	無	
51	神山町鍋山字番匠畑329-1	—	事務所増築	—	—	
52	穂坂町宮久保471-2	1	倉庫新築	479.60	—	
53	龍岡町下條東割長塚道下638	—	個人住宅建設	347.15	—	
54	清哲町青木字東屋敷1405の一部	—	個人住宅建設	176.88	—	
55	龍岡町下條東割字長塚道下834-4	—	個人住宅建設	416.93	—	
56	富士見ヶ丘二丁目248-2	—	個人住宅建設	423.46	—	
57	穂坂町三之蔵字金山5275	—	個人住宅建設	—	—	
58	藤井町北下條字下横屋1509	5	宅地造成	—	有	下横屋遺跡(発掘・協定)
59	穂坂町宮久保字保久原5547-10	—	個人住宅建設	228.79	—	
60	藤井町北下條字下横屋1522-3	2	個人住宅建設	357.13	無	下横屋遺跡(試掘)
61	旭町上條中割2107-1	—	個人住宅建設	156.50	—	
62	穴山町字夏目4006-2	1	公園整備	—	無	能見城跡(試掘)
63	大草町下條中割字宮前道93-2	—	個人住宅建設	485.63	無	
64	旭町上條中割字渋田1801-7	—	個人住宅建設	194.18	—	

No.	所　　在　　地	外	開発目的	面　積	有無	備　　考
65	下祖母石360-2	—	個人住宅建設	660.12	—	
66	中島一丁目2701-8	—	集合住宅建設	454.08	無	
67	藤井町北下條字三宮地3-3	2	個人住宅建設	260.59	無	三宮地遺跡(試掘)
68	龍岡町下條東割1258-1	—	個人住宅建設	391.15	無	
69	龍岡町下條南割652-2	—	倉庫新築	938.51	無	
70	穂坂町柳平2165-88	—	個人住宅建設	199.36	無	
71	藤井町駒井字宮ノ前2577-4	—	個人住宅建設	—	無	宮ノ前遺跡(試掘)
72	大草町上條東割字堤久保1088	—	個人住宅建設	249.85	—	
73	韮崎町岩下字岩根前217	1	個人住宅建設	230.57	—	
74	中田町中條字中道528-4	—	個人住宅建設	508.18	無	中田小学校遺跡(試掘)
75	藤井町南下條字水無423-1	3	集合住宅建設	940.46	有	下横屋遺跡(試掘・協定)
76	清哲町中西192-1	—	個人住宅建設	—	—	
77	神山町鍋山字上小路2012	—	個人住宅建設	418.87	無	
78	龍岡町下條南割1004、997-1の一部	—	個人住宅建設	—	—	
79	藤井町北下條字建石島945-2	2	個人住宅建設	191.70	—	
80	龍岡町下條東割711	—	個人住宅建設	468.47	無	長塚道下遺跡(試掘)
81	藤井町南下條334-1	3	個人住宅建設	162.03	—	
82	韮崎町上ノ山字北掘3624-5	—	個人住宅建設	280.32	—	
83	大草町下條中割字宿新居258の一部	—	個人住宅建設	440.23	無	
84	藤井町坂井字村ノ前648-2	—	個人住宅建設	434.89	無	坂井遺跡(試掘)
85	旭町上條中割591-1	—	個人住宅建設	395.05	—	
86	藤井町駒井2228-1	—	個人住宅建設	—	無	宮ノ前遺跡(試掘)
87	神山町武田字上北原833-3	1	個人住宅建設	585.23	無	
88	神山町武田410-1	—	倉庫新築	—	無	
89	本町三丁目2327-1	15	病院増築	—	—	
90	旭町上條中割字渋田1638-1	—	個人住宅建設	447.75	—	
91	中田町中條1240-1	1	車庫新築	386.06	無	
92	龍岡町下條東割731-1	—	プレハブ店舗基礎整地	818.60	—	
93	藤井町南下條字水無399-2	—	個人住宅建設	225.76	—	
94	穂坂町上今井字下高原尾402-2	—	個人住宅建設	—	—	
95	藤井町駒井字砂宮神3296-1	1	個人住宅建設	198.08	—	
96	穂坂町三ツ沢字西ノ原1130-3	1	個人住宅建設	496.64	—	
97	大草町上條東割字羽根前885-4	2	事務所新築	186.69	無	羽根前遺跡(試掘)
98	穂坂町三ツ沢字小前下割2349-2	1	個人住宅建設	234.89	—	
99	藤井町南下條421-7	—	個人住宅建設	200.23	—	
100	龍岡町下條東割929-2	—	個人住宅建設	255.03	—	
101	龍岡町下條東割929-3	—	個人住宅建設	233.01	—	
102	円野町入戸野1-2	2	車庫新築	—	—	
103	大草町下條西割1200-1	14	資材置場新築	43.94	—	
104	大草町下條西割字前新田1048-1	12	倉庫増築	—	—	
105	龍岡町下條東割981-1	—	個人住宅建設	385.41	—	
106	富士見一丁目1667	—	集合住宅建設	—	無	
107	大草町若尾字東田265-1	5	個人住宅建設	—	無	
108	韮崎町上ノ山字北掘3533	10	介護施設建設	—	—	
109	中田町中條字宿1290-3	—	倉庫新築	300.45	—	
110	大草町若尾字高芝原1241	—	駐車場新設	3099.33	無	
111	清哲町青木字上阿原175-160	—	個人住宅建設	248.81	—	
112	藤井町坂井字茅林764の一部	—	個人住宅建設	591.59	無	坂井遺跡(試掘)
113	下祖母石2196-2	—	個人住宅建設	488.07	無	
114	穂坂町宮久保字三百水1077-1	8	倉庫・食堂増築	4887.0	—	
115	神山町武田字下北原780	—	個人住宅建設	—	—	
116	清哲町青木後田1348	—	個人住宅建設	70.63	無	
117	若宮三丁目799-1	1	集合住宅建設	1,701.71	無	
118	龍岡町下條南割字石原300-1	—	個人住宅建設	—	—	
119	神山町鍋山366-1	3	集合住宅建設	1981.0	—	
120	藤井町北下條1550	9	集合住宅建設	—	有	後田堂ノ前遺跡(発掘)
121	旭町上條北割2002-46	—	個人住宅建設	357.628	—	
122	大草町若尾竹の下517	2	タウンハウス新築	1,287.54	—	
123	下祖母石2149	1	個人住宅建設	1,318.84	—	
124	穂坂町三ツ沢1117	—	倉庫新築	—	無	
125	藤井町駒井字砂宮神2855	—	個人住宅建設	214.0	—	
126	龍岡町若尾新田字東河原509	3	集合住宅建設	—	—	
127	神山町北宮地39-1	—	個人住宅建設	362.83	無	
128	龍岡町下條南割字北原1155-6	—	個人住宅建設	232.85	—	
129	穴山町字上新田8719	—	個人住宅建設	158.44	無	
130	神山町鍋山字釜無河原281-71	1	倉庫新築	191.44	無	

No.	所　　在　　地	外	開発目的	面　積	有無	備　　考
131	清哲町水上73-2	—	個人住宅建設	613.46	—	
132	旭町上條南割字大御勅使297-1	2	個人住宅建設	—	—	
133	旭町上條北割字金山1161	1	事務所新築	—	無	
134	龍岡町若尾新田字古川端953	—	個人住宅建設	479.73	無	
135	穴山町字伊藤窪3528-4	—	個人住宅建設	—	—	
136	穂坂町宮久保4204-2	1	集合住宅建設	655.80	—	
137	龍岡町下條南割字西原501-13	2	工場新築	—	無	
138	若宮三丁目858	17	集合住宅建設	3173.99	—	
139	円野町上円井字石之坪1572-1	—	個人住宅建設	406.70	—	
140	中島二丁目2834-1	—	集合住宅建設	880.95	無	
141	中島一丁目2056-1	—	集合住宅建設	831.40	—	
142	本町三丁目2318-2	1	個人住宅建設	—	無	
143	旭町上條北割字鎌倉3955-5	—	個人住宅建設	415.11	—	
144	旭町上條北割字鎌倉3955-4	—	個人住宅建設	381.97	—	
145	穴山町字下本田11	—	個人住宅建設	260.96	—	
146	中央町6-8	—	個人住宅建設	—	無	
147	清哲町大字青木字上北原2551-1	—	個人住宅建設	411.99	—	
148	富士見ヶ丘二丁目248-1	—	個人住宅建設	390.10	無	
149	中田町中条字後地1371-10	—	個人住宅建設	297.53	—	
150	本町二丁目1959	—	車庫新築	292.02	—	
151	藤井町南下條字水無316	—	集合住宅建設	—	無	下横屋遺跡(試掘)
152	藤井町駒井字砂宮神3193-4	—	個人住宅建設	—	無	
153	下祖母石2075	—	個人住宅建設	421.40	—	
154	穴山町字上新田7765-1	—	個人住宅建設	—	無	
155	穂坂町三ツ沢字中島2955	—	倉庫新築	952.21	—	
156	栄町一丁目3680-1	1	個人住宅建設	505.18	—	
157	神山町鍋山1843	—	温泉施設	—	無	
158	中田町中条字後地1371-7	1	個人住宅建設	248.42	—	
159	水神一丁目4777-1	—	宅地造成	—	有	西表堤防跡(H17年度発掘予定)
160	穂坂町宮久保字琵琶坂18-1	1	個人住宅建設	862.12	無	
161	富士見ヶ丘二丁目245-3	—	個人住宅建設	—	—	
162	藤井町北下條字殿田1679-2	—	貸店舗建設	583.11	無	上横屋遺跡(試掘)
163	円野町下円井字山際1907	—	個人住宅建設	682.65	無	山際東幅遺跡(試掘)
164	龍岡町若尾新田907-4	—	個人住宅建設	661.18	—	
165	龍岡町若尾新田1134-1	—	個人住宅建設	—	—	
166	水神二丁目4890-1	—	個人住宅建設	219.86	—	
167	穂坂町三ツ沢女夫石4094-1	—	鉄塔建設	—	無	
168	中島一丁目2584-3	3	個人住宅建設	—	—	
169	韮崎町上ノ山字北掘3624-7	—	個人住宅建設	334.98	—	
170	韮崎町上ノ山字北掘3624-6の一部	2	個人住宅建設	398.38	—	
171	円野町上円井字古河原2570-1	—	個人住宅建設	194.31	—	
172	藤井町北下條字下横屋1528-3	—	個人住宅建設	232.55	無	下横屋遺跡(試掘)
173	穂坂町宮久保字三百水1175-2	—	グループホーム改修	251.66	—	
174	藤井町北下條字下横屋1591-2	—	個人住宅建設	309.6	無	下横屋遺跡(試掘)
175	藤井町北下條字下横屋1510-5	—	個人住宅建設	248.82	無	下横屋遺跡(試掘)
176	藤井町北下條208-1	—	個人住宅建設	—	無	下横屋遺跡(試掘)
177	藤井町北下條字下横屋1553	—	個人住宅建設	750.68	無	下横屋遺跡(試掘)
178	中田町中条字藤塚2859-1	—	個人住宅建設	670.03	無	藤塚中林遺跡(試掘)
179	大草町若尾字東田257-1	—	個人住宅建設	571.71	—	
180	龍岡町若尾新田907-4	—	個人住宅建設	—	—	
181	中島一丁目2070	—	プレハブ店舗	934.47	—	
182	下祖母石2112	—	集合住宅建設	1,585.72	—	
183	龍岡町若尾新田字海老島1	8	工場建設	5,537.05	—	
184	穴山町5618-7	—	個人住宅建設	493.64	—	
185	大草町若尾字東田365-8	—	個人住宅建設	200.08	—	
186	中島二丁目2939-12	—	個人住宅建設	135.80	無	
187	藤井町北下條1528-4	—	個人住宅建設	232.14	—	
188	大草町下條中割字土橋147-1	1	店舗建設	191.20	—	
189	藤井町北下條字田中地390-1	2	物置新築	704.20	無	殿田遺跡(試掘)
190	藤井町駒井字宮ノ前2458-3	—	個人住宅建設	—	無	宮ノ前遺跡(試掘)
191	清哲町青木字後田1354-2	—	個人住宅建設	500.14	—	
192	龍岡町下條南割字石宮995-29	—	個人住宅建設	—	—	
193	旭町上條中割字清水尻1241-3	—	店舗併用住宅	495.27	—	
194	穂坂町柳平字高見堂2085-1	1	鉄塔建設	—	無	
195	藤井町北下條1724-2	—	個人住宅建設	224.89	無	
196	水神二丁目4944-1	—	事務所新築	—	—	

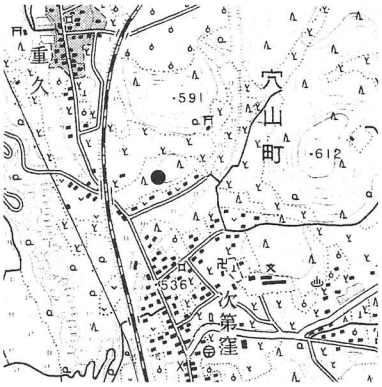
No.	所　在　地	外	開発目的	面　積	有無	備　考
197	中島一丁目2072-1	—	集合住宅建設	644.74	—	
198	富士見ヶ丘二丁目245-4	—	個人住宅建設	228.93	無	
199	大草町上條東割字築地786	—	個人住宅建設	—	無	築地遺跡(試掘)
200	藤井町北下條字下横屋1510-6	—	個人住宅建設	—	無	下横屋遺跡(試掘)
201	藤井町南下條字冷田169-2	—	店舗建設	—	—	
202	韮崎町上ノ山字北掘3624-6	—	個人住宅建設	—	無	
203	藤井町駒井字砂宮神3296-5	—	個人住宅建設	239.08	無	
204	大草町上條東割字築地787-1	—	個人住宅建設	224.82	—	
205	富士見ヶ丘三丁目2629-1	—	店舗建設	717.52	—	
206	大草町上條東割字中芝原133-1	—	鉄塔建設	—	—	久保屋敷遺跡(平成17年度試掘予定)
207	藤井町北下條32-1	—	集合住宅建設	—	—	
208	藤井町北下條字榎田148-2	3	個人住宅建設	334.29	—	
209	清哲町青木175-158	—	建売住宅	244.56	—	
210	藤井町北下條1599-3	—	個人住宅建設	—	—	
211	穂坂町柳平字高見堂2085-1	—	鉄塔建設	—	—	
212	大草町若尾字上手屋敷864	—	個人住宅建設	644.99	—	
213	円野町上円井字上古河原2557	—	個人住宅建設	278.38	無	
214	穂坂町柳平字屋敷平2366-4	—	鉄塔建設	—	—	
215	清哲町青木字上河原175-161	—	個人住宅建設	—	—	
216	韮崎町上ノ山字立石851-3	1	個人住宅建設	397.52	無	
217	清哲町折居字近山1264-1	1	個人住宅建設	—	—	
218	水神二丁目4890-4	—	個人住宅建設	219.86	—	
219	清哲町青木字横道下1878-1	1	個人住宅建設	—	—	
220	大草町下條東割字長塚道下921-1	—	個人住宅建設	—	—	
221	穂坂町上今井字中高原尾293-3	—	個人住宅建設	376.02	無	
222	大草町若尾新田字石塚632-3	—	個人住宅建設	200.91	—	
223	旭町上条中割字小曾根2097-1	—	個人住宅建設	230.91	—	
224	藤井町駒井字砂宮神2734-1	—	個人住宅建設	307.50	—	
225	藤井町駒井字宮ノ前2549-4	2	個人住宅建設	—	無	宮ノ前遺跡(試掘)
226	清哲町青木字東畑1895	—	個人住宅建設	398.26	—	

(注１)　有無の欄の「—」は、有無確認調査未実施を示す。
(注２)　文化財保護法57条に係る文書のみが提出されている箇所があるので、以下に明記しておく。

No.	所　在　地	外	開発目的	面　積	有無	備　考
Ⅰ	穴山町字宿尻地内	—	県道バイパス敷設	5,000	有	能見城跡(発掘)
Ⅱ	穂坂町宮久保字飯米場6078-1	—	鉄塔建設	150	無	飯米場遺跡(試掘)
Ⅲ	穴山町4306-1	—	残土仮置場	2,400	有	宿尻第２遺跡(試掘)
Ⅳ	大草町上條東割上ノ久保1390-3	6	農業基盤整備事業	600	有	丸山東遺跡(発掘)
Ⅴ	龍岡町下條南割1759先	1	地質調査	0.02	無	御座田遺跡(試掘)
Ⅵ	龍岡町下條南割1895先	—	地質調査	981	無	御座田遺跡(試掘)

第２章　平成16年度の試掘・発掘調査　概報

１　長坂氏宅地跡



所 在 地：穴山町5470外
調査原因：介護施設建設
調査期間：平成16年６月
調査面積：10,180m²
備　考：簡易測量調査

遺跡の概要

本遺跡は、北西に峰山、北東に鷲山があり、周辺に『甲斐国志』に見える大学屋敷等が存在する。

開発予定地内に既に土塁等の遺構が確認されていたため、遺構の簡易記録を作成した。その記録及び有無確認調査の結果を踏まえて、計画地は埋蔵文化財包蔵地外の場所に変更されるに至った。

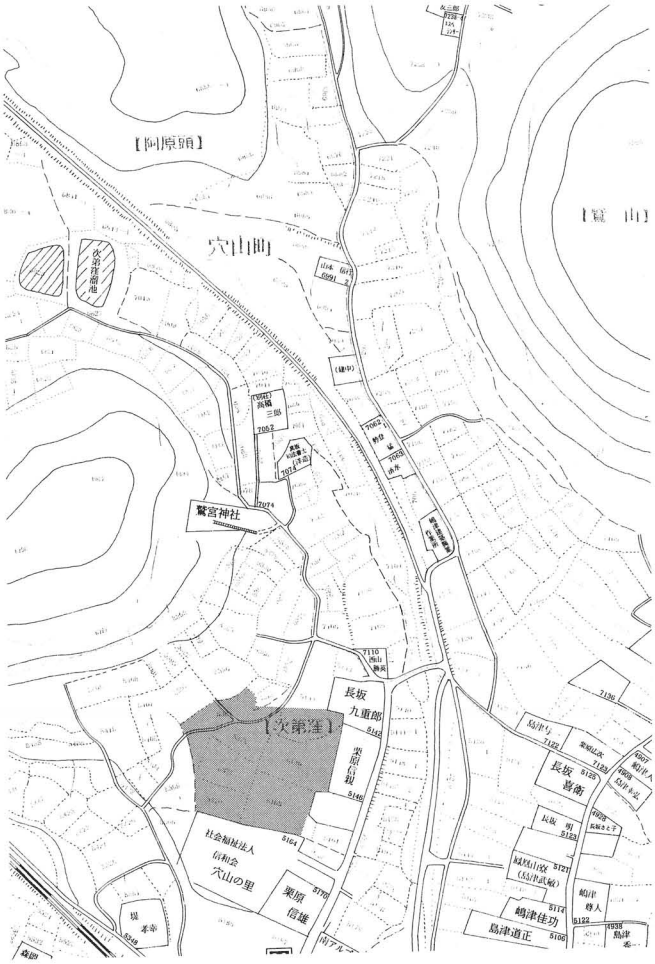
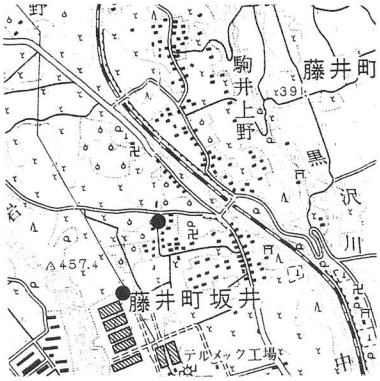


図１　長坂氏宅地跡　簡易測量範囲

2　坂井遺跡



所 在 地：藤井町坂井地内
調査原因：下水道敷設
調査期間：平成16年８月～平成17年３月
調査面積：200m²
備　考：発掘調査

遺跡の概要

七里岩は、八ヶ岳の山体崩壊期の韮崎岩屑流によって形成されたものである。国界橋より韮崎に至る釜無川左岸は、高さ70～80mの急崖をなし、塩川右岸の若神子以南では数十mの急崖をなしている。この台地上には数十個の小円頂丘状の流れ山地形が見られる。小円頂丘の間に低い凹地ができていて、これを久保（窪）または沢と称し、涌水地となっている。本遺跡はこうしたいくつかの小円頂丘と涌水地点を含む場所に立地する。今回の調査地点周辺には坂井南遺跡や、故志村滝蔵氏等の発掘調査地が存在する。

坂井遺跡は、地元の故志村滝蔵氏により発掘調査、発掘調査報告書の自費出版（志村滝蔵『坂井』1965）、坂井考古館の設立や竪穴住居跡の仮復元などが行われた。縄文時代～中世にわたりこの地に人々が暮らしていたことが発掘調査等で確認された。故滝蔵氏（『坂井』）及び韮崎市教育委員会（『坂井南遺跡』、『坂井遺跡』等）の発掘調査地点を含めて、周囲の畑や果樹園に集落が広がっていると考えられる。

今回、韮崎市教育委員会で試掘調査を行い、遺構が保存されていることを確認した。韮崎市と韮崎市教育委員会の間で協議を行い、遺構が確認された箇所について韮崎市遺跡調査会で発掘調査を実施した。

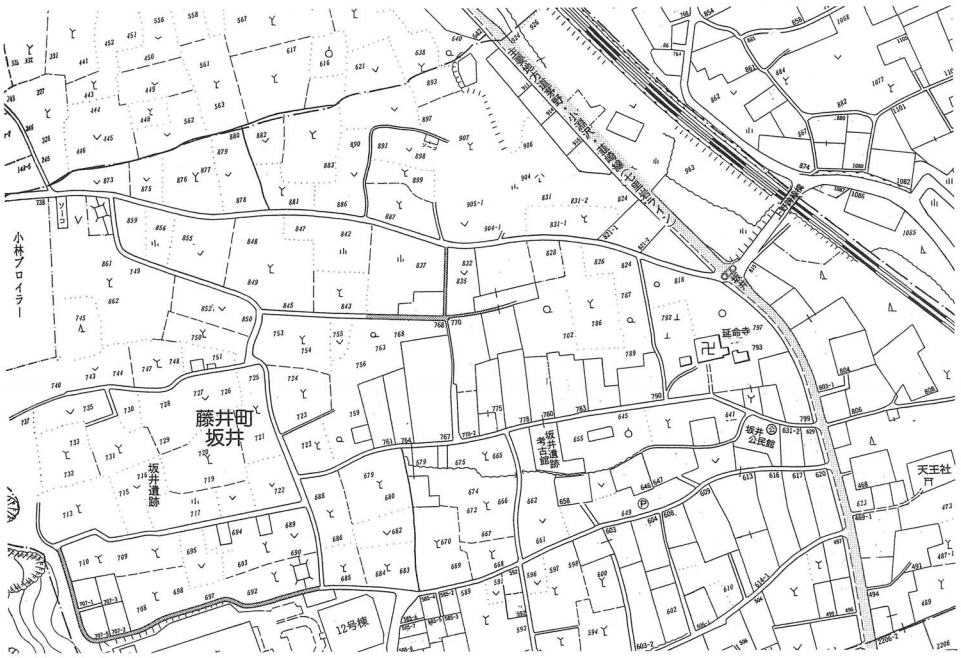


図２　坂井遺跡　発掘範囲

3　宮ノ前遺跡

所 在 地：藤井町駒井字宮ノ前2654-３
調査原因：個人住宅建設
調査期間：平成16年６月
調査面積：378.72m²
備　考：試掘調査・保護協定書締結

遺跡の概要

本遺跡は、塩川の侵食による茅ヶ岳山麓断崖と七里岩台地東側の片山とに挟まれた平地の、中央部やや南側に広がる微高地上に位置する。この平地は通称「藤井平」とよばれ、地内を貫流する黒沢川・藤井堰により水利がよく、肥沃で豊かな水田地帯が広がっている。『甲斐国志』には「穴山ヨリ南小田川、駒井、坂井、中條、下條、韮崎等ノ数村ヲ里人藤井ノ庄五千石ト云」と記載され、古くから穀倉地帯であったことがうかがえる。一見、平坦地だが、度重なる氾濫による自然堤防状の微高地が多く発達している。周辺では過去に、宮ノ前第３遺跡（韮崎市遺跡調査会『宮ノ前第３遺跡』1993）、宮ノ前第４遺跡（韮崎市遺跡調査会『宮ノ前第４遺跡』1995）、宮ノ前第５遺跡（韮崎市教育委員会『宮ノ前第５遺跡』1997）等の発掘調査が実施された。

今回開発に伴い、開発予定地が埋蔵文化財包蔵地の宮ノ前遺跡であることから、韮崎市教育委員会で試掘調査を行い、遺構を確認した。地権者・開発業者及び韮崎市教育委員会の間で協議を行い、埋蔵文化財に影響をおよぼさない工法とする内容の保護協定を締結した。

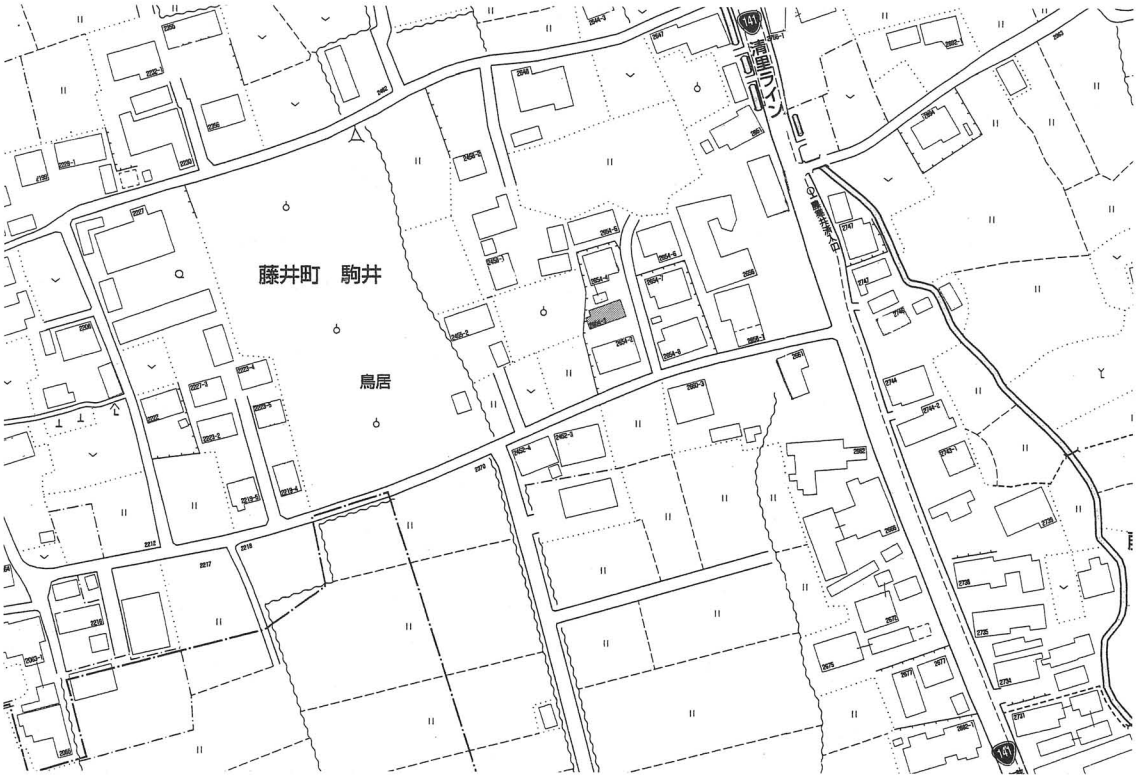


図３　宮ノ前遺跡　保護協定範囲

4　下横屋遺跡

所 在 地：藤井町北下條字水無423-１外
調査原因：個人住宅建設
調査期間：平成16年８月
調査面積：940.46m²
備　考：試掘調査・保護協定書締結

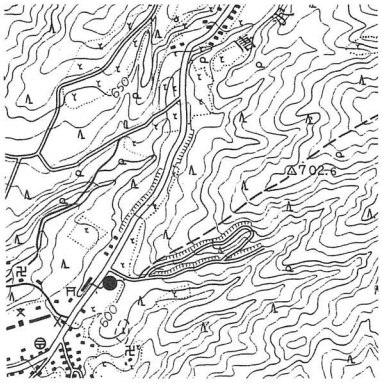
遺跡の概要

本遺跡は、藤井平とよばれる平地に位置する。藤井平地域は、中央部を流れる塩川によって、長さ約9.5km・幅数百ｍに及ぶ平坦で長大な河岸段丘を形成している。段丘面上は古来「藤井五千石」と称される穀倉地帯であったことが知られている。周辺では過去に、下横屋遺跡（韮崎市遺跡調査会『下横屋遺跡』1991）、下横屋遺跡第３地点（韮崎市教育委員会ほか『下横屋遺跡」』2001）、下横屋遺跡第４地点（韮崎市遺跡調査会『下横屋遺跡、』2002）等の発掘調査が実施されている。

今回開発予定地が埋蔵文化財包蔵地の下横屋遺跡であることから、韮崎市教育委員会で試掘調査を行ない、遺構を確認した。地権者・開発業者及び韮崎市教育委員会の間で協議を行い、埋蔵文化財に影響をおよぼさない工法をとること等を条件とする保護協定を締結した。

図４　下横屋遺跡　保護協定範囲

5　飯米場遺跡



所 在 地：穂坂町宮久保字飯米場6078-１
調査原因：鉄塔建設
調査期間：平成16年７月
調査面積：150m²
備　考：試掘調査

調査の概要

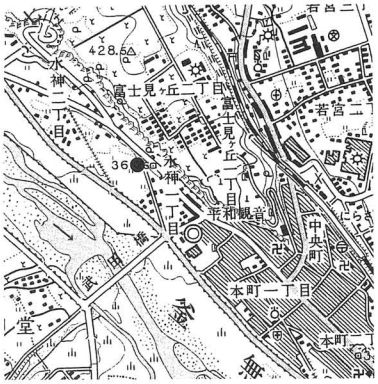
本遺跡は、塩川左岸の穂坂丘陵地に位置する。この丘陵地は茅ヶ岳へとつづくもので、その傾斜はそれほど緩やかではない。『延喜式』に山梨に柏前牧、眞衣野牧、穂坂牧があり、穂坂牧から30頭の馬が献上されたとの記載がある。この穂坂牧の推定地が韮崎市穂坂である（韮崎市教育委員会『飯米場遺跡』2002）。

昭和６年から発掘調査が本格的に実施された。昭和16年には大山史前学研究所によって発掘調査が行われ、山梨県ではじめて竪穴住居跡の検出に成功した（竹下次作・井出左重「山梨県穂坂村飯米場遺跡発掘報告」『史前学雑誌13－６』1941）。遺跡は、藤井町の坂井遺跡と共に韮崎市の発掘調査の端緒となる重要な遺跡である。かねてから穂坂小学校敷地内では、縄文土器が完形でいくつも発見されるなど、多数の遺物出土が相次ぎ、遺跡が広範囲であることは既に確認されていた。

今回開発地内が埋蔵文化財包蔵地の飯米場遺跡であることから、韮崎市教育委員会で試掘調査を行った。その結果、遺構・遺物は確認されなかった。

図５　飯米場遺跡　試掘調査範囲

6　西表堤防跡



所 在 地：水神１丁目4777-１
調査原因：宅地造成
調査期間：平成17年度予定
調査面積：ーm^2
備　考：発掘調査予定

調査の概要

本遺跡は、西の釜無川、東の七里岩に挟まれ、北側には平成13年発掘された西表堤防遺跡（西表堤防遺跡調査会『西表堤防遺跡』2002）がある。かつての堤防は釜無川の左岸堤防であったが、前面に新しく堤防が建設されたため、現在は住宅や田畑の中に取り残された状態である。

今回開発予定地が、かつての堤防にかかっているため、地権者・開発業者及び韮崎市教育委員会の間で協議を行い、遺跡の破壊を免れないため、発掘調査を平成17年度に韮崎市教育委員会で実施予定である。

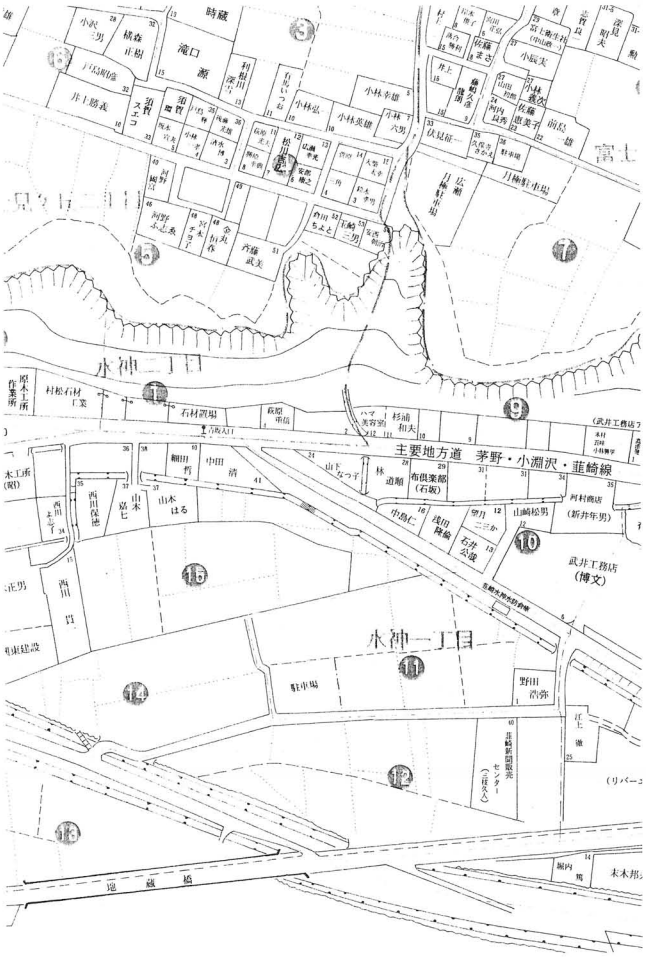


図６　西表堤防遺跡　発掘調査予定範囲

7　丸山東遺跡

所 在 地：大草町上條東割上ノ久保1390-３外
調査原因：農業基盤整備事業
調査期間：平成17年２月～３月
調査面積：600m²
備　考：発掘調査

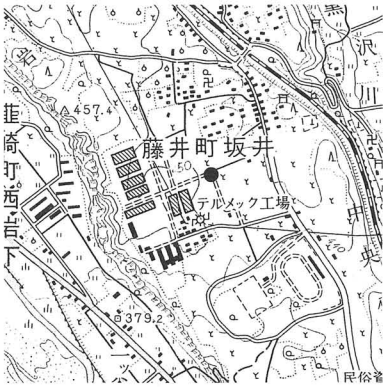
遺跡の概要

韮崎市西部には、地蔵ヶ岳（2,780m）・観音岳（2,841m）・薬師岳（2,765m）などの高山が連なり、その前衛として巨摩山脈北部の山々がほぼ南北に走り、その中の甘利山は標高1,672mと、約千mの高度差を示している。さらに一段下がって、旭山（1,037m）がある。南西から北東の方向に複数の渓流が流出し、扇状地を形成している。また、釜無川と御勅使川の間にある竜岡台地には、幾段かの高位・中位および低位の段丘ができている（韮崎市遺跡調査会ほか『羽根前遺跡』1999）。本遺跡は、竜岡台地高位段丘の舌状台地上に位置する。周辺では過去に、久保屋敷遺跡（山梨県教育委員会『久保屋敷遺跡』1984）や羽根前遺跡（韮崎市遺跡調査会『羽根前遺跡』1999）等の発掘調査が実施された。

今回開発予定地が、埋蔵文化財包蔵地の丸山東遺跡であることから、韮崎市教育委員会で試掘調査を行ない、遺構を確認した。山梨県・山梨県峡北地域振興局農務部及び韮崎市教育委員会の間で協議を行ない、遺跡の破壊を免れないため、韮崎市教育委員会で発掘調査を実施した。

図７　丸山東遺跡　発掘調査範囲

8　坂井南遺跡



所 在 地：藤井町坂井地内
調査原因：下水道敷設
調査期間：平成16年８月～９月
調査面積：－m²
備　考：発掘調査

遺跡の概要

坂井南遺跡は、坂井遺跡の南側に所在していることからその名称が付けられた。本遺跡は、七里岩台地南部の小高い小円頂丘の一角に位置する。周辺では過去に、坂井遺跡（志村滝蔵『坂井』1965）、坂井南遺跡（韮崎市教育委員会『坂井南』1988ほか）、坂井南（大原）遺跡（韮崎市教育委員会『坂井南（大原）遺跡』1995）等の発掘調査が実施された。

今回開発予定地が、埋蔵文化財包蔵地の坂井南遺跡であることから、韮崎市教育委員会で試掘調査を行い、遺構を確認した。韮崎市と韮崎市教育委員会の間で協議を行い、遺構が確認された箇所については、韮崎市遺跡調査会で発掘調査を実施した。

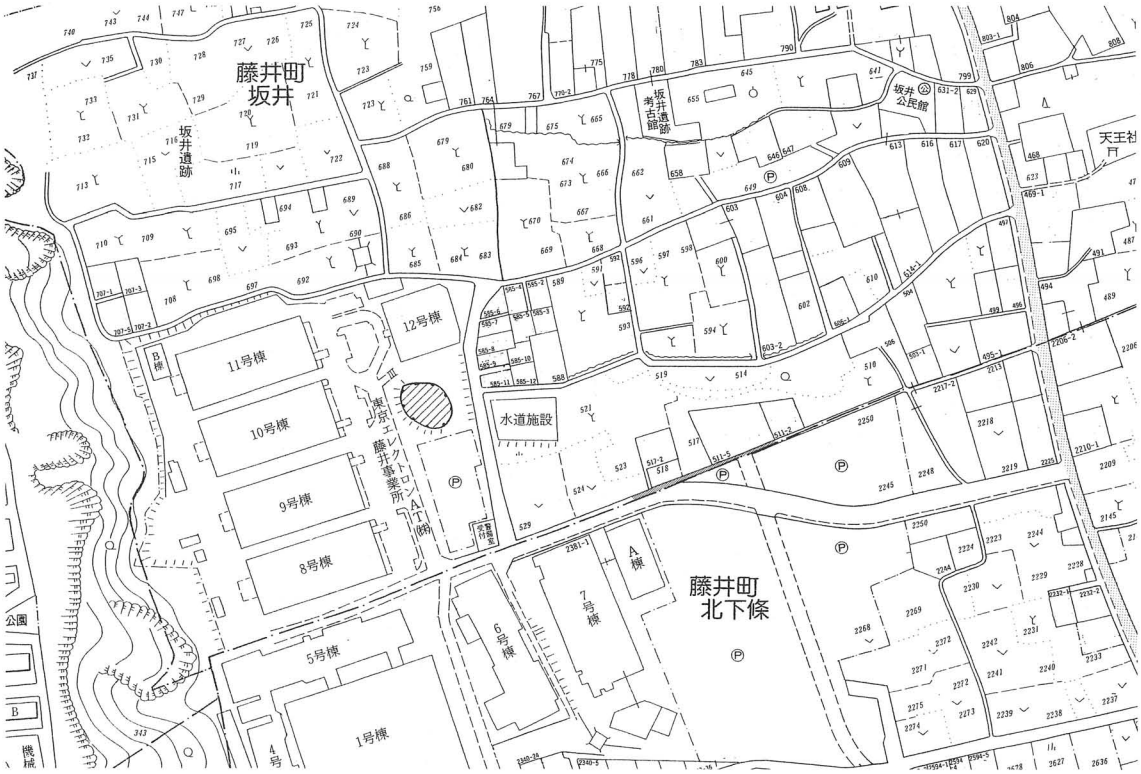
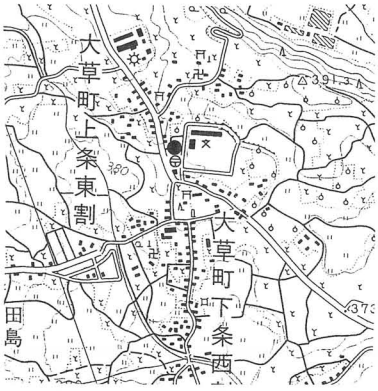


図８　坂井南遺跡　発掘調査範囲

9　羽根前遺跡



所 在 地：大草町上條東割字羽根前885-４外
調査原因：個人住宅建設
調査期間：平成16年９月
調査面積：186.69m²
備　考：試掘調査

遺跡の概要

韮崎市西部には、地蔵ヶ岳（2,780m）・観音岳（2,841m）・薬師岳（2,765m）などの高山が連なり、その前衛として巨摩山脈北部の山々がほぼ南北に走り、その中の甘利山は標高1,672mと、約千mの高度差を示している。さらに一段下がって、旭山（1,037m）がある。南西から北東の方向に複数の渓流が流出し、扇状地を形成している。また、釜無川と御勅使川の間にある竜岡台地には、幾段かの高位・中位および低位の段丘ができている。本遺跡は、竜岡台地高位段丘の舌状台地上に位置する。周辺では過去に、久保屋敷遺跡（山梨県教育委員会『久保屋敷遺跡』1984）等の発掘調査が実施された。

今回開発予定地が、埋蔵文化財包蔵地の羽根前遺跡であることから、韮崎市教育委員会で試掘調査を行った。その結果、遺構・遺物は確認されなかった。

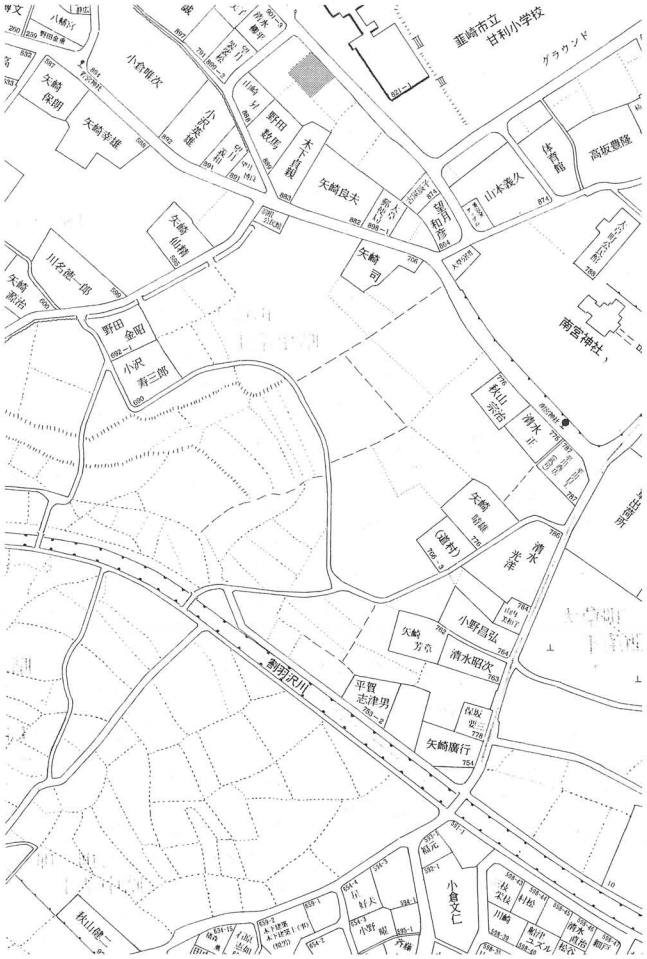
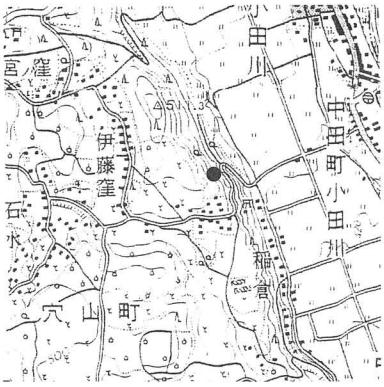


図９　羽根前遺跡　試掘調査範囲

10　藤塚中林遺跡



所 在 地：中田町中条字藤塚2868-１
調査原因：個人住宅建設
調査期間：平成16年６月
調査面積：670.03m²
備　考：試掘調査

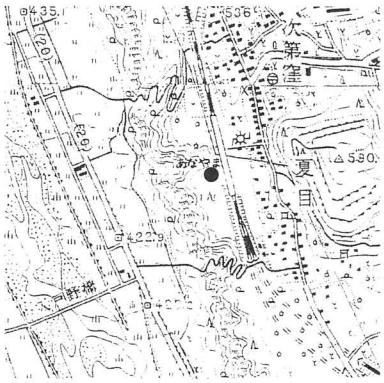
遺跡の概要

甲府盆地に楔を打ち込んだような七里岩は、韮崎岩屑流が塩川及び釜無川の侵食等によって形成された台地である。特に釜無川左岸は浸食作用によって比高差40～150mの断崖がつくられ、長野県蔦木まで約30kmにわたって奇観を呈しており、七里岩の名のおこりとなっている。本遺跡はこの七里岩台地上に位置する。周辺では過去に、伊藤窪第２遺跡（韮崎市遺跡調査会『伊藤窪第２遺跡』1991）、上本田遺跡（韮崎市教育委員会『上本田遺跡』1992）、能見城跡（韮崎市教育委員会ほか『能見城跡』1998）等の発掘調査が実施された。

今回開発予定地が、埋蔵文化財包蔵地の藤塚中林遺跡であることから、韮崎市教育委員会で試掘調査を行った。その結果、遺構・遺物は確認されなかった。

第10図　藤塚中林遺跡　試掘調査範囲

11　能見城跡



所 在 地：穴山町字夏目地内
調査原因：県道穴山バイパス敷設
調査期間：平成16年６月～平成17年３月
調査面積：5,000m²
備　考：発掘調査

遺跡の概要

本遺跡は、八ヶ岳の山体崩壊に伴う韮崎岩屑流が、釜無川・塩川による侵食で形成された韮崎市から長野県蔦木にかけてそびえる七里岩台地上に存在する。江戸時代に編纂された『甲斐国志』によれば、能見城は新府城の外郭であったとされる。また、同書には能見城防塁の東側部分は「堂ヶ坂砦」とよばれ、天正壬午の戦いにおいて徳川家康が設置したともされている。いづれにしても、能見城が天正９・10年の２年間に構築、使用された遺構であることは確実であり、この時代の歴史を探る上で貴重な資料である。

今回開発予定地が、埋蔵文化財包蔵地の能見城跡であり、既に遺構等の存在が確認されていた。山梨県峡北地域振興局・山梨県教育委員会及び韮崎市教育委員会の間で協議を行い、保存を目的とする発掘調査を韮崎市教育委員会で実施した。

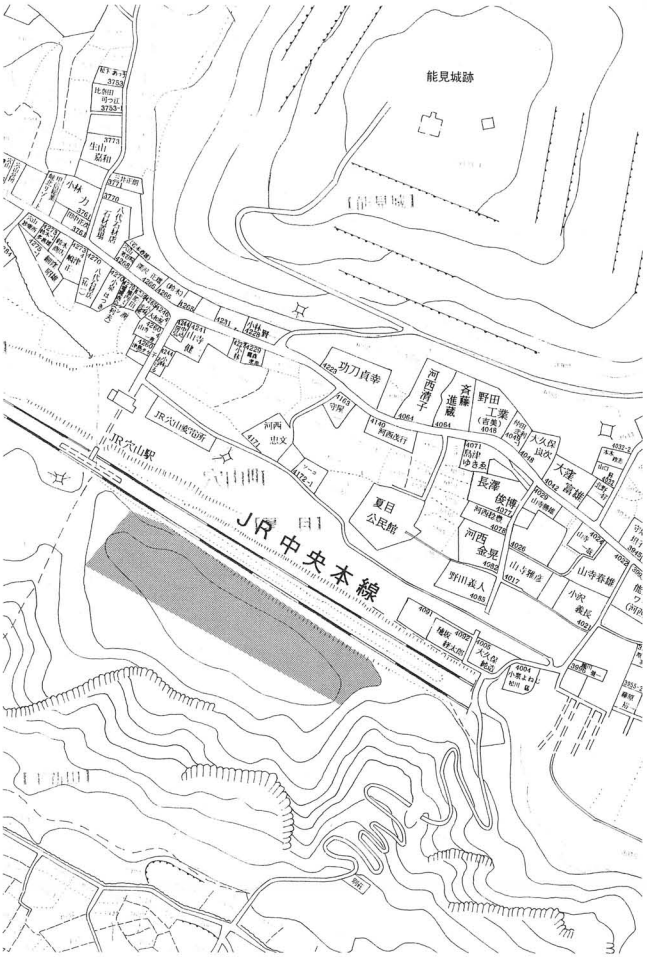
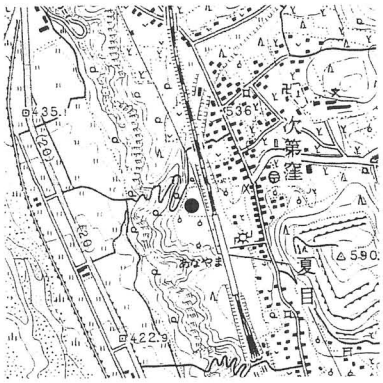


図11　能見城跡　発掘調査範囲

12　宿尻第２遺跡



所 在 地：穴山町4306-１
調査原因：残土仮置場
調査期間：平成16年11月
調査面積：2,400m²
備　考：発掘調査

遺跡の概要

本遺跡は、釜無川と塩川に挟まれた八ヶ岳の岩屑流によって形成された七里岩台地上に位置する。周辺には、能見山（590m）・兜山（570m）等の小高い山や、宿尻遺跡（山梨県教育委員会『宿尻遺跡』1990・韮崎市教育委員会『宿尻遺跡』1999）・宿尻第２遺跡（韮崎市教育委員会『宿尻第２遺跡』2004）等が存在する。

今回開発予定地が、埋蔵文化財包蔵地の宿尻第２遺跡であることから、韮崎市教育委員会で試掘調査を行い、遺構を確認した。地権者・開発業者及び韮崎市教育委員会の間で協議を行い、遺跡保存の可能な方法をとることとし仮残土置場とした。

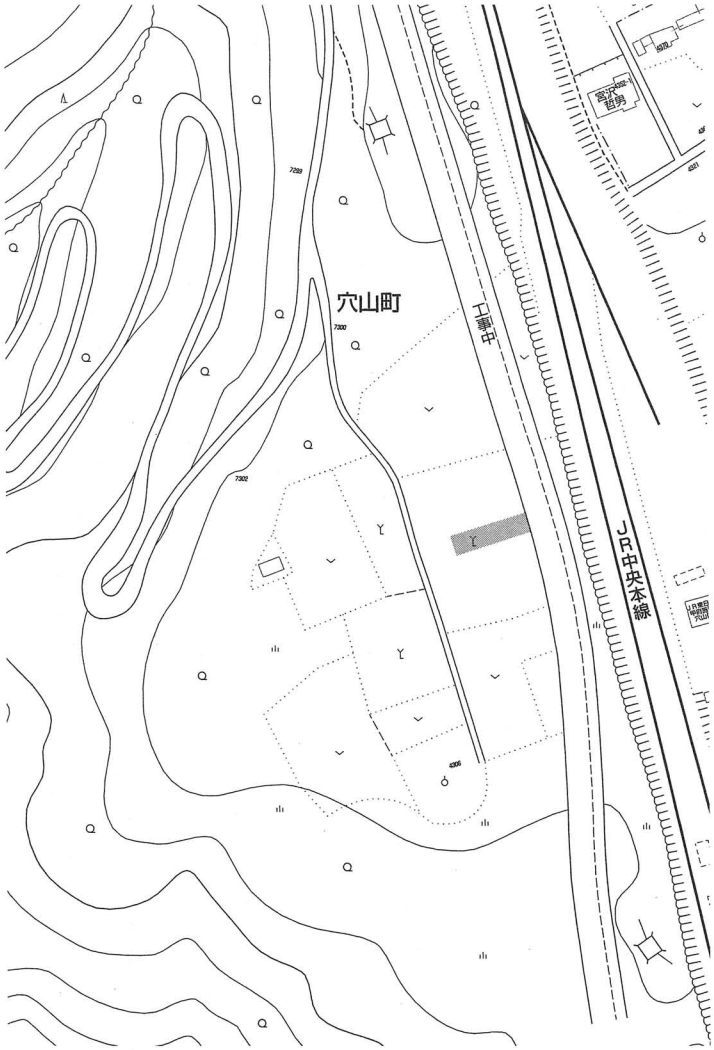


図12　宿尻第２遺跡　試掘調査地点

13　御座田遺跡

所 在 地：龍岡町下條南割1759先外
調査原因：地質調査
調査期間：平成17年３月
調査面積：981.02m²
備　考：試掘調査

遺跡の概要

釜無川と御勅使川が合流する河川敷に構築されたとされる「十六石」は、釜無川の水流を赤岩にぶつけるとともに御勅使川の水流を順流させる役割をもち、龍王信玄堤と一対をなす治水工法であるとされている（安達満「川除口伝書」にみる甲州流治水工法」『武田氏研究第２号』1988）。本遺跡は、釜無川と御勅使川の低位段丘面上に位置し、「十六石」の伝承地を含んでいる。周辺には、長塚道下遺跡、竜岡将棋頭（山下孝司「韮崎市竜岡将棋頭」『将棋頭遺跡・須沢城址』1989）等が存在する。

今回開発予定地が、埋蔵文化財包蔵地の御座田遺跡であることから、韮崎市教育委員会で試掘調査を行った。その結果、遺構・遺物は確認できなかった。

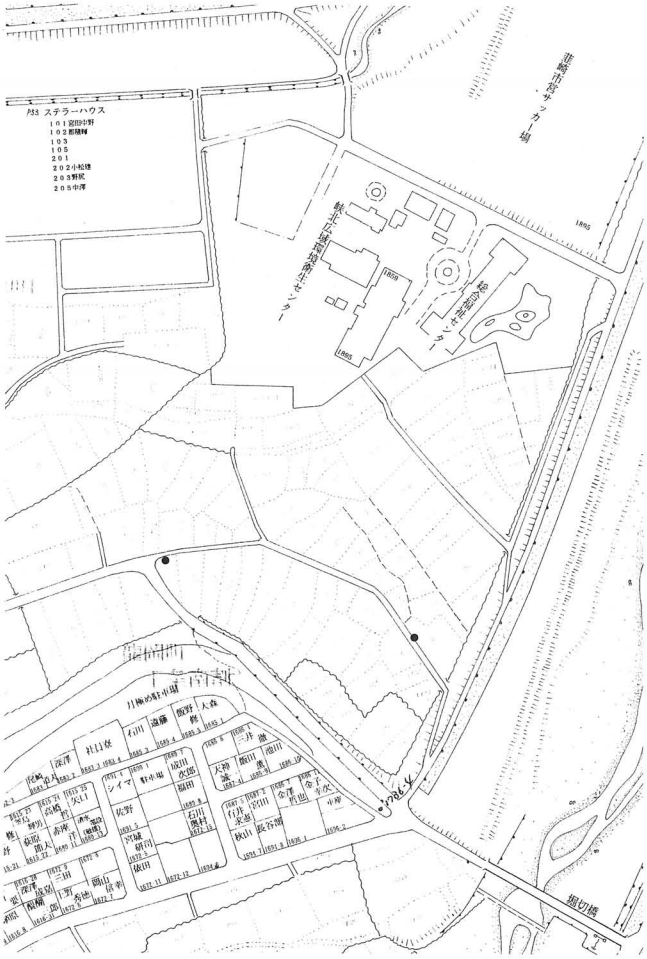
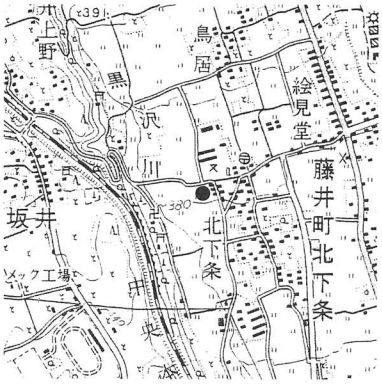


図13　御座田遺跡　試掘調査地点

14　三宮地遺跡



所 在 地：藤井町北下條字三宮地３-３外
調査原因：個人住宅建設
調査期間：平成16年９月
調査面積：260.59m²
備　考：試掘調査

遺跡の概要

本遺跡は、茅ヶ岳山麓と七里岩に挟まれた通称「藤井平」に位置する。『甲斐国志』に「穴山ヨリ南小田川、駒井、坂井、中條、下條、韮崎等ノ数村ヲ里人藤井ノ庄五千石ト云」と記載され、古くから穀倉地帯であったことをうかがわせる。周辺では過去に、後田第２遺跡（韮崎市遺跡調査会ほか『後田第２遺跡』1996）、後田堂ノ前遺跡（韮崎市教育委員会ほか『後田堂ノ前遺跡』1997）、宮ノ前第５遺跡（韮崎市教育委員会『宮ノ前第５遺跡』1997）等の発掘調査が実施された。

今回開発予定地が、埋蔵文化財包蔵地の三宮地遺跡であることから、韮崎市教育委員会で試掘調査を行った。その結果、遺構・遺物は確認できなかった。

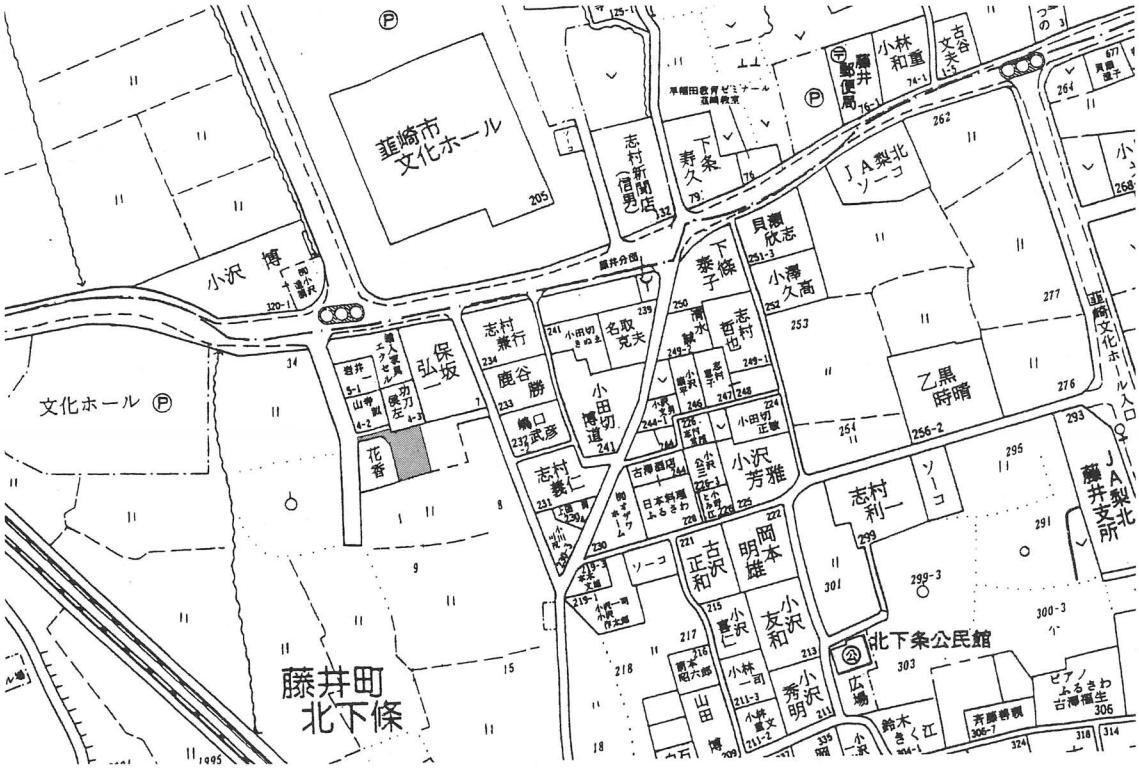


図14　三宮地遺跡　試掘調査範囲

15　殿田遺跡

所 在 地：藤井町北下條字田中地390-１外
調査原因：個人住宅建設
調査期間：平成17年２月
調査面積：704.20m²
備　考：試掘調査

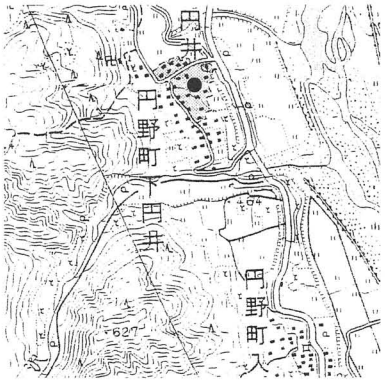
遺跡の概要

塩川によって長さ9.5km・幅１km～数百ｍに及ぶ平坦で長大な河岸段丘上が形成された。この河岸段丘は通称「藤井平」とよばれる。段丘面上は古来「藤井五千石」と称される穀倉地帯であったことが知られ、現在でも肥沃な水田地帯が広がっている。本遺跡は、この藤井平に位置する。周辺では過去に、北下条遺跡（韮崎市教育委員会『北下条遺跡』1991）、下横屋遺跡（韮崎市教育委員会ほか『下横屋遺跡』1991ほか）、後田第２遺跡（韮崎市遺跡調査会ほか『後田第２遺跡』1996）等の発掘調査が実施された。

今回開発予定地が、埋蔵文化財包蔵地の殿田遺跡であることから、韮崎市教育委員会で試掘調査を行った。その結果、遺構・遺物は確認できなかった。

図15　殿田遺跡　試掘調査範囲

16　山際東幅遺跡



所 在 地：円野町下円井字山際1907
調査原因：個人住宅建設
調査期間：平成16年12月
調査面積：682.65m²
備　考：試掘調査

遺跡の概要

韮崎市西部は、南アルプス連峰が連なり、その前後に階段状に山々が屹立している。これらの山々からは大小の渓流が流れ出し、それぞれ扇状地をつくりだしている。扇状地の末端は釜無川によって侵食され急崖となり河岸段丘を形成している。本遺跡はこのような釜無川右岸河岸段丘上に位置する。周辺では過去に、二反田遺跡（韮崎市教育委員会ほか『二反田遺跡』1994）、半縄田遺跡（韮崎市教育委員会ほか『半縄田遺跡』1995）等の発掘調査が実施された。

今回開発予定地が、埋蔵文化財包蔵地の山際東幅遺跡であることから、韮崎市教育委員会で試掘調査を行った。その結果、遺構・遺物は確認されなかった。

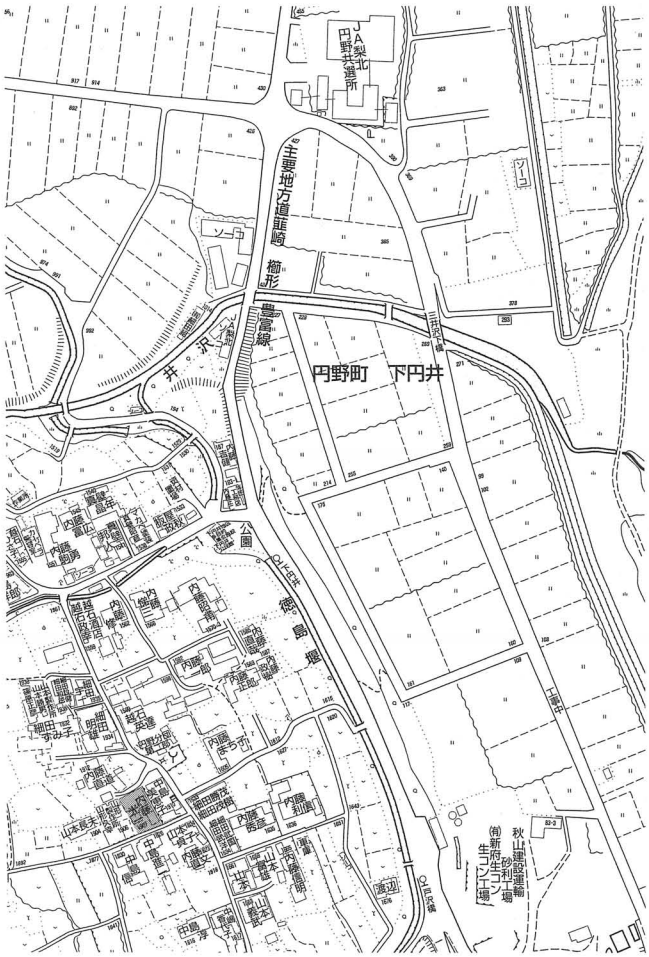
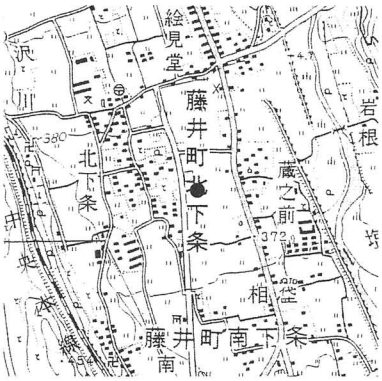


図16　山際東幅遺跡　試掘調査範囲

17　後田堂ノ前遺跡



所 在 地：藤井町北下條1550外
調査原因：集合住宅建設
調査期間：平成16年９月
調査面積：4,774m²
備　考：発掘調査

遺跡の概要

本遺跡は、「藤井五千石」と称される肥沃な穀倉地帯である通称「藤井平」に位置する。藤井平は一見平坦に見えるが、塩川の流路安定以前は藤井平の段丘面上で様々に流れを変化させ、自然堤防状の微高地が所々に発達している（韮崎市教育委員会ほか『後田堂ノ前遺跡』1997）。周辺では過去に、下横屋遺跡（韮崎市教育委員会『下横屋遺跡』1991ほか）、後田第２遺跡（韮崎市教育委員会『後田第２遺跡』1996）、上横屋遺跡（韮崎市教育委員会『上横屋遺跡』1999）等の発掘調査が実施された。

今回開発予定地が、埋蔵文化財包蔵地の後田堂ノ前遺跡であることから、韮崎市教育委員会で試掘調査を行い、遺構が確認された。遺構が確認された箇所について、韮崎市遺跡調査会で発掘調査を実施した。

図17　後田堂ノ前遺跡　発掘調査範囲

18　久保屋遺跡

所 在 地：大草町上條東割字中芝原133-１
調査原因：鉄塔建設
調査期間：平成17年度予定
調査面積：―m²
備　考：試掘調査予定

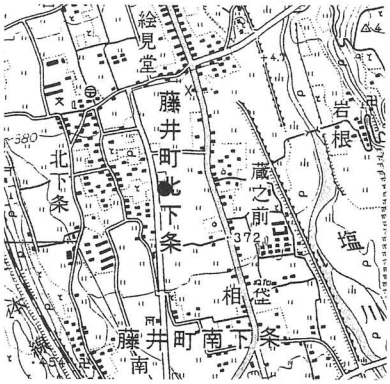
遺跡の概要

韮崎市西部には、地蔵ヶ岳（2,780m）・観音岳（2,841m）・薬師岳（2,765m）などの高山が連なり、その前衛として巨摩山脈北部の山々がほぼ南北に走り、その中の甘利山は標高1,672mと、約千mの高度差を示している。さらに一段下がって、旭山（1,037m）がある。南西から北東の方向に複数の渓流が流出し、扇状地を形成している。また、釜無川と御勅使川の間にある竜岡台地には、幾段かの高位・中位および低位の段丘ができている。本遺跡は、竜岡台地高位段丘の舌状台地上に位置する。周辺では過去に、久保屋敷遺跡（山梨県教育委員会『久保屋敷遺跡』1984）、羽根前遺跡（韮崎市教育委員会ほか『羽根前遺跡』1999）等の発掘調査が実施された。

今回開発予定地が、埋蔵文化財包蔵地の久保屋遺跡であることから、韮崎市教育委員会で試掘調査を平成17度に行う予定である。

図18　久保屋遺跡　試掘調査予定範囲

19　上横屋遺跡



所 在 地：藤井町北下條字殿田1679-２
調査原因：貸店舗
調査期間：平成16年12月
調査面積：704.20m²
備　考：試掘調査

遺跡の概要

本遺跡は、塩川右岸の南北約9.5kmに及ぶ広大な河岸段丘上にある。この段丘は藤井平とよばれる肥沃な穀倉地帯である。周辺では過去に、堂の前遺跡（韮崎市教育委員会『中本田遺跡・堂の前遺跡』1987)、後田第２遺跡（韮崎市遺跡調査会『後田第２遺跡』1996)、上横屋遺跡（韮崎市遺跡調査会『上横屋遺跡』1999）等の発掘調査が実施された。

今回開発予定地が、埋蔵文化財包蔵地の上横屋遺跡であることから、韮崎市教育委員会で試掘調査を行った。その結果、遺構・遺物は確認されなかった。

第19図　上横屋遺跡　試掘調査範囲

20　大輪寺関連遺跡

所 在 地：旭町上條北割字宮下2978
調査原因：個人住宅建設
調査期間：平成16年５月
調査面積：77.27m²
備　考：試掘調査

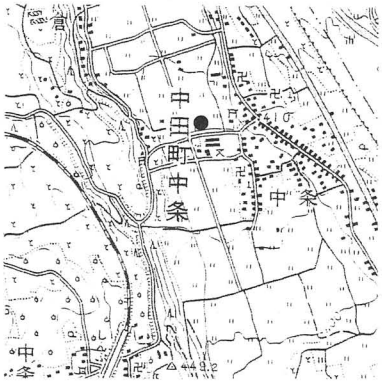
遺跡の概要

本遺跡は、標高400m程の韮崎段丘西側部分、御坊沢扇状地の標高390m程に位置する。韮崎段丘は、釜無川によって形成され、北部で南北に狭長な台形を呈す。西側は、甘利沢・御坊沢などにより形成された小規模な複合扇状地があり、東側は、起伏にとんだロームの小丘がつづく。中央部は、西側の山地から多くの沢が流れ下り、段丘面を侵食している。このあたりは、段丘の水の集るところであり、古くは低湿地であったことがうかがわれる。周辺では過去に、久保屋敷遺跡（山梨県教育委員会『久保屋敷遺跡』1984）、大輪寺東遺跡（山梨県教育委員会『大輪寺東遺跡』1990）等の発掘調査が実施された。

今回開発予定地が、埋蔵文化財包蔵地の大輪寺関連遺跡であることから、韮崎市教育委員会で試掘調査を行った。その結果、遺構・遺物は確認されなかった。

第20図　大輪寺関連遺跡　試掘調査範囲

21　中田小学校遺跡



所 在 地：中田町中條字中道528-４
調査原因：個人住宅建設
調査期間：平成16年９月
調査面積：508.18m²
備　考：試掘調査

遺跡の概要

本遺跡は、茅ヶ岳山麓の断崖と、七里岩台地東側の片山とに挟まれた平地に位置する。この平地は通称藤井平とよばれ、肥沃で豊かな水田地帯が広がっている。また、『甲斐国志』の記載から、古くから穀倉地帯であったことがうかがえる。周辺では過去に、中田小学校遺跡（韮崎市教育委員会『中田小学校遺跡』1985）、中道遺跡（韮崎市教育委員会『中道遺跡』1985）、中本田遺跡（韮崎市教育委員会『中本田遺跡・堂の前遺跡』1987）、前田遺跡（韮崎市教育委員会『前田遺跡』1988）等の発掘調査が実施された。

今回開発予定地が、埋蔵文化財包蔵地の中田小学校遺跡であることから、韮崎市教育委員会で試掘調査を行った。その結果、遺構・遺物は確認されなかった。

図21　中田小学校遺跡　試掘調査範囲

22　築地遺跡

所 在 地：大草町上條東割字築地786
調査原因：個人住宅建設
調査期間：平成17年３月
調査面積：1,145.54m²
備　考：試掘調査

遺跡の概要

本遺跡は、釜無川右岸段丘上に所在する。この段丘は、舌状に北から南にかけて台地状に張り出している。東側は段丘崖で、西側は沢地形となり割羽沢川が西から南流している。周辺では過去に、久保屋敷遺跡（山梨県教育委員会『久保屋敷遺跡』1984）、大輪寺東遺跡（山梨県教育委員会『大輪寺東遺跡』1990）、羽根前遺跡（韮崎市教育委員会ほか『羽根前遺跡』1999）等の発掘調査が実施された。

今回開発予定地が、埋蔵文化財包蔵地の築地遺跡であることから、韮崎市教育委員会で試掘調査を行った。その結果、遺構・遺物は確認されなかった。

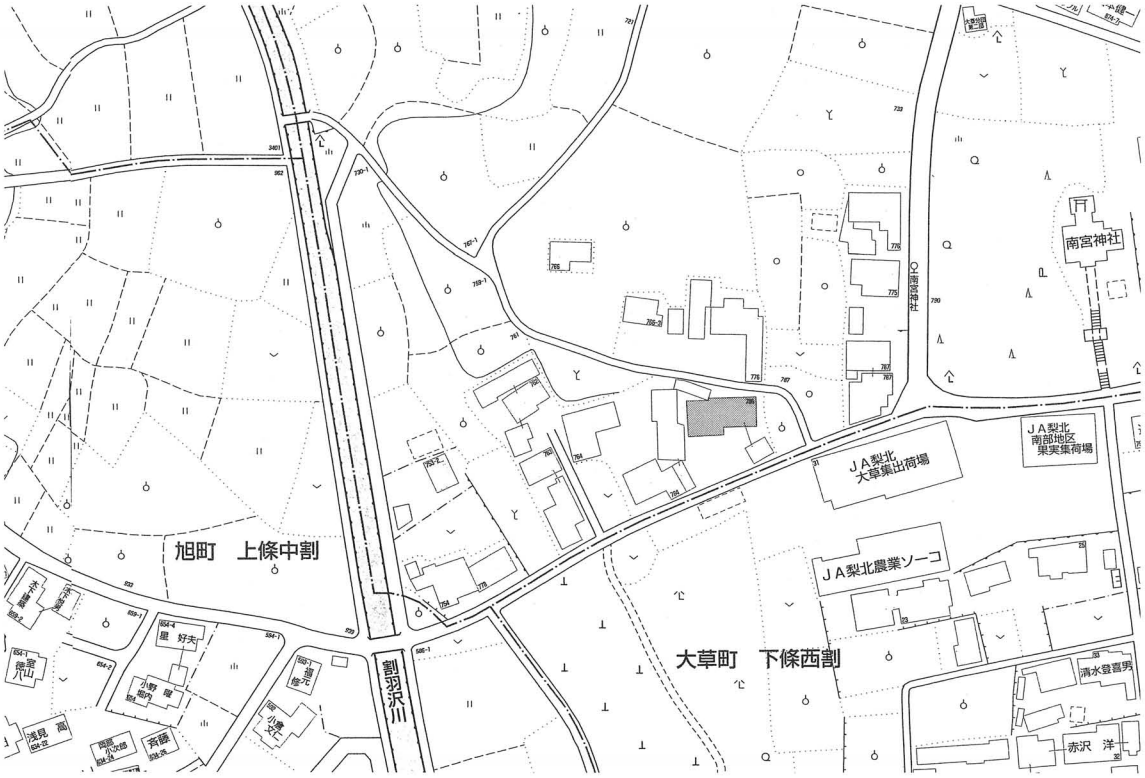
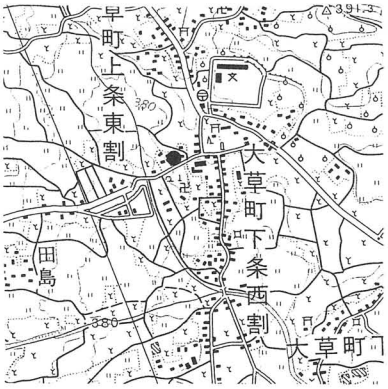


図22　築地遺跡　試掘調査範囲

23　長塚道下遺跡



所 在 地：龍岡町下條東割711
調査原因：個人住宅建設
調査期間：平成16年９月
調査面積：468.47m²
備　考：試掘調査

遺跡の概要

本遺跡は、釜無川右岸の竜岡台地に位置する。北は鋳物師屋付近から、南は下条南割までの南北約３km、東西約３kmの三角形を呈する台地である。北側に甘利沢によって形成された小扇状地が、南側に巨大な御勅使川扇状地がある。台地上の微地形は、御坊沢を境に西では旭山の山麓線から緩やかに東方に傾斜し、東では起伏にとみ、南方へ傾斜する。周辺には、長塚道上遺跡・下馬城遺跡等が存在する。

今回開発予定地が、埋蔵文化財包蔵地の長塚道下遺跡であることから、韮崎市教育委員会で試掘調査を行った。その結果、遺構・遺物は確認できなかった。

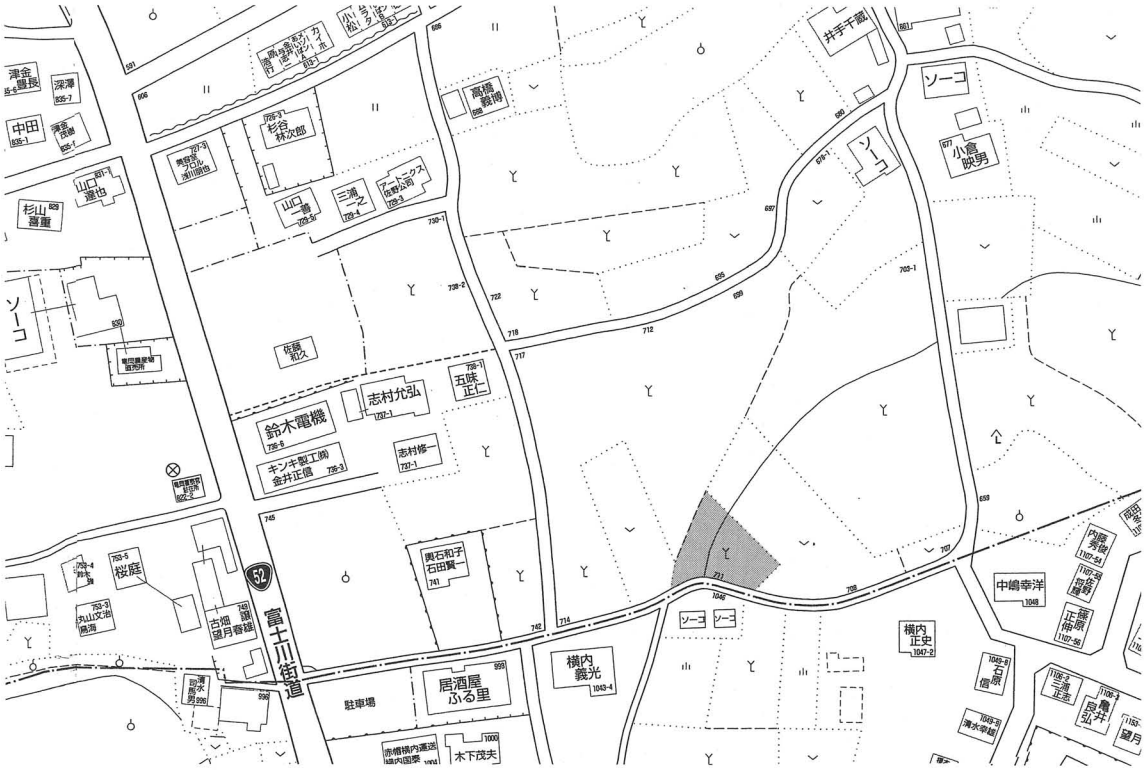


図23　長塚道下遺跡　試掘調査範囲

第3章　まとめ

平成16年度に韮崎市内で遺跡の有無確認調査が行われた箇所は、232地点であった。

ここ数年の韮崎市の土地開発は、郊外へと移っている。その結果、有無確認調査実施地も、市内全域へと広がりを見せている。また開発目的は個人住宅建設が圧倒的に多く、これは小規模な開発が、広域に行われていることを示している。本年度の調査では、藤井町（47ヶ所）、龍岡町（26ヶ所）、穂坂町（23ヶ所）、大草町（21ヶ所）、旭町（17ヶ所）で開発が多く行われている。

特に藤井町に所在する下横屋遺跡では、範囲を特定するに至る資料を続々と得ることができた。今後、得られた資料を分析することで、より詳しい下横屋遺跡の実像が浮かび上がってこよう。

現在把握されている遺跡の分布地に加え、このような開発による有無確認調査等により、遺跡の有無・範囲の特定が新たに確認されていくことは、埋蔵文化財行政にとって有効な資料となる。

開発関係者の御協力あっての調査であることを感謝し、いにしえからの歴史をこれからも後世の人々に伝えてゆくことが我々の責務であろう。今後も開発は多くなるであろうが、今年度実施された遺跡の有無確認調査や発掘調査が、今後の埋蔵文化財保護に果たす役割は大きい。

豊かな自然と数多くの文化財と共に歩んできた我が市が、今後も環境と文化の共存する地域として発展していくために、本報告が一助となれば幸いである。

韮崎市内遺跡埋蔵文化財
有無確認調査報告書

平成17(2005)年3月31日発行

発　行　韮崎市教育委員会
〒407-8501
山梨県韮崎市水神1－3－1
TEL 0551-22-1111(内224)

印　刷　有限会社 タクト